

あなたはいつ試しましたか？ たくさんある「中津のはも」の美味しい楽しみ方！



合計45名様に  
総額25万円相当の  
豪華景品が当たる！

※写真はイメージです

|                      |             |
|----------------------|-------------|
| 特賞・ペア宿泊券+特産品 (5万円相当) | 1本          |
| A賞・ペア宿泊券             | (3万円相当) 1本  |
| B賞・特産品               | (1万円相当) 3本  |
| C賞・特産品               | (5千円相当) 10本 |
| D賞・特産品               | (3千円相当) 30本 |

お問い合わせ

活 (一社) 中津耶馬溪観光協会「中津名物はもフェア」事務局  
TEL 0979-64-6565

応募用紙

はもフェア参加店にて鱧料理のお食事をすると(1,000円以上)スタンプが押してもらえます。下記の必要項目・アンケートをご記入のうえ、各店に設置している投函箱に入れてご応募ください。



|     |            |   |
|-----|------------|---|
| お名前 | 男・女        | 才 |
| ご住所 | 都・道<br>府・県 |   |
| お電話 |            |   |

■本券に記入された個人情報、はもフェアのプレゼントの抽選、中津耶馬溪観光協会の今後の企画の参考とさせていただきます。他の機関に情報を提供する事は一切ありませんので安心してご応募ください。

アンケート ※あてはまるところに○をつけて下さい。

- Q. 今回のフェア参加への交通手段について。  
A 自家用車 B バス C 鉄道 D その他
- Q. 今回のフェアをどのように知りましたか？  
A 新聞 B インターネット C 雑誌 D テレビ E その他
- Q. フェアへの参加について  
A 初めて B 2回目 C 3回目

お食事スタンプ



EVENT INFORMATION

秋のおすすめイベントをご紹介します。

ぐるぐるやばけい遊覧観光ツアーズ

期間/8月~10月の土、日曜日、祝日  
時間差を設けて出発する2つの周回ツアー  
耶馬溪の奇岩鑑賞のほか温泉やサイクリングなど、組み合わせで楽しみが広がります。例えばこんな楽しみ方も！



《プラン例1》 先行車で耶馬溪ダム下車→徒歩で移動→溪石園で後行車に乗車



《プラン例2》 先行車で西谷温泉下車→入浴後に、煮い定食をお楽しみ→西谷温泉で後行車に乗車



お問合せ/一般社団法人 中津耶馬溪観光協会 TEL 0979-64-6565 mail: info@nakatsuyaba.com

三光コスモス園コスモス祭り

期間/10月14日(日)~11月4日(日)  
場所/三光下田口・成恒



お問合せ/コスモス祭り実行委員会  
TEL 0979-43-2050

やまくにかかしワールド

期間/10月28日(日)~11月25日(日)  
場所/中津市山国町内各所



お問合せ/中津市山国支所地域振興課  
TEL 0979-62-3111

八面山裾野に広がるコスモス園16haに約2,800万本のコスモスが咲き誇ります。見渡す限り一面のコスモス園はまさに絶景です。祭り期間中、コスモスマルシェではステージイベントや軽食・採れたて野菜などの販売もあり昼食や休憩などができます。入場・入園無料です。

本来、案山子は、スズメやカラスなどから農作物を守る目的で立てられますが、この案山子は人を楽しませる事を目的としています。稲刈りが終わった田んぼに、にわか出現する案山子の世界。今にも動き出しそうな表情はどこか懐かしい風景を織なします。町内全域で案山子が賑わいを見せる源流の町やまくにの秋です。

はもフェア参加店のご案内

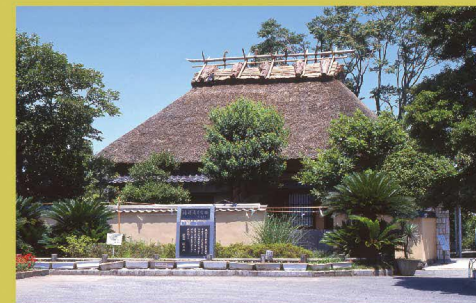


オススメの周辺観光スポットのご案内



A 中津城(奥平家歴史資料館)

黒田官兵衛により築城され、潮の干満で堀の水が増減するこの中津城は日本三大水城に数えられる。現在は奥平家歴代の甲冑や「白鳥鶴の鐘」、徳川家康直筆の書などの宝物を展示している。



B 福澤諭吉旧居・福澤記念館

福澤諭吉は、1歳6か月のとき父の死去により帰藩し、長崎に遊学するまでの幼少青年期をこの家で過ごしました。自ら改造し勉学に励んだ土蔵も当時のまま残されており、日本の近代化・民主主義を先導した福澤諭吉の人生の原点を垣間見ることができます。



C 青の洞門

山国川に面してそそり立つ競秀峰の裾にあるトンネルです。江戸時代、この地を訪れた禅海和尚が、鎖渡しと呼ばれる難所で命を落とす人馬を見て、洞門開削工事に掛かり、ノミと植だけで約30年の歳月をかけて掘り抜いたものです。